

「困った」を支える仕組み ～困りごとの解決に向けて、 一緒に考えます～

☎ 社会福祉課くらし連携支援室
(25) 8120

このような悩みを抱えていませんか？

- お金に関すること
 - 家計が上手く回らない
 - 計画的にお金を使えない
 - 借金や滞納がある
- ▲ 生活に関すること
 - ひきこもりがちになっている
 - ひきこもりの家族がいる
- 📖 仕事に関すること
 - 仕事になかなか続かない
 - 仕事を探しているけど見つからない
 - 仕事の探し方がわからない

高島市自立相談支援機関（相談窓口）

【生活全般・家計改善】

つながり応援センター よろず

（社会福祉法人高島市社会福祉協議会）

☎ (25) 5750

- ▼ 住所 新旭町北畑 45 番地1
(こども若者応援ベース「みらくる」)
- ▼ 相談時間 8時30分～17時30分
(土日祝日・年末年始を除く)
- ▼ 相談方法 電話、面談、訪問による相談

ホームページは
こちらから



【就労支援・就労にともなう生活相談】

湖西地域働き。 暮らし応援センター

（社会福祉法人ゆたか会）

☎ (22) 3876

- ▼ 住所 今津町住吉2丁目 11 番地2
(地域生活支援センターほろん内)
- ▼ 相談時間 8時30分～17時30分
(土日祝日・年末年始を除く)
- ▼ 相談方法 電話、面談、訪問による相談

お気軽にお問い合わせ
ください。



相談から支援までの流れ

相談から生活再建・自立までの支援の流れをご紹介します。

1 まずは相談

困りごとをお聞きます。

2 生活の状況を見つめる

生活状況や課題を一緒に振り返ります。

3 あなただけの支援プラン

支援プラン（目標や支援内容）を一緒に考えます。

4 支援決定・サポート開始

支援プランに基づくサポートを行い、改善を目指します。

5 定期的なモニタリング

定期的に生活状況を確認し、一緒にプランを見直します。

6 真に安定した生活へ

困りごとが解決しても、必要に応じてフォローアップします。

困りごと別に受けられるサポート

経済的な問題に限らず、さまざまな事情で困窮している方の相談をお聞きし、生活の再建に向け、仕事や住まいの問題などについて一緒に解決方法を考えます。

また、困りごとに合わせて、さまざまなサポートがあり、必要に応じ各分野の専門機関や支援につなぎます。

事例 借金があるから、 仕事に就きたい

消費者金融からお金を借り、借金を抱えた30代男性。派遣社員として働いていたが、脳梗塞となり後遺症を理由に退職。体調回復後、相談先の職員が生活困窮者自立支援制度を紹介。お金の管理の仕方を学び、弁護士に債務整理を依頼し、過払い金が戻ってきた。また、ホームヘルパーの資格を取得。現在は週5日働きながら借金を返済している。

（一部引用）厚生労働省
「広報誌」厚生労働

【サポート事例フロー図】

